

# Ⅲ 特 別 会 計

競輪事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
競 輪 事 業	15,086,360,798	0	0	646,915,638	14,439,445,160

1 競輪開催事業費 4,281,143,512 円 (競輪事務所)

[総括]

昭和 24 年からスタートした競輪事業は、市民の身近な娯楽として親しまれているほか、公益財団法人 J K A への交付金等を通じて、機械工業の振興、体育事業をはじめとした公益の増進に寄与している。

平成 30 年度は、豊橋競輪場施設等整備計画に基づき、平成 29 年度、30 年度の継続事業として行った競走路改修工事、競技管理棟改修工事、ナイター照明設置工事が完了した。

普通競輪の売上は、隔年開催の F I ジャパンカップやミッドナイト競輪、ナイター競輪の本場開催を開始したことなどにより昨年度より増加したが、記念競輪においては、全国的な傾向と同様に売上が減少した。

競輪業界は、ミッドナイト競輪の開催日数増加などにより普通競輪の売上が増加しているものの、特別競輪、記念競輪の売上、入場者数は減少が続いており、全国的に苦しい状況にある。

今後は、ミッドナイト競輪、ナイター競輪の本場開催を継続するとともに、令和元年度の G I 全日本選抜競輪、令和 2 年度の全日本プロ選手権自転車競技大会記念競輪の開催などにより、収益の確保に努め、公営競技の目的である財政の健全化、公益の増進に貢献していく。

[実績及び成果]

(1) 市営競輪開催成績

区 分		平成 2 9 年度			平成 3 0 年度			比 較		
開催回数 日数	普通競輪	11回	16節	48日	11回	17節	51日	0.0%	6.3%	6.3%
	記念競輪	1	1	4	1	1	4	0.0	0.0	0.0
	計	12	17	52	12	18	55	0.0	5.9	5.8
入場者数	普通競輪	22,778人			17,550人			△23.0		
	記念競輪	6,528			5,854			△10.3		
	計	29,306			23,404			△20.1		
売 上 高	普通競輪	7,167,231,000円			8,646,300,500円			20.6		
	記念競輪	5,472,029,300			4,772,225,200			△12.8		
	計	12,639,260,300			13,418,525,700			6.2		

(2) 施設整備費 963,228,387 円

(ア) ナイター照明整備 107,254,920 円

2 か年継続事業の最終年度 総事業費 176,254,920 円

内 容	照明設置、照明制御システム設置、受電設備設置 等
-----	--------------------------

(イ) 競走路整備 343,741,656 円

2 か年継続事業の最終年度 総事業費 462,541,656 円

内 容	競走路改修、外周フェンス取替、競走路内通路改修 等
-----	---------------------------

(ウ) 競技管理棟整備 389,378,912 円

2 か年継続事業の最終年度 総事業費 420,434,912 円

内 容	競技管理棟建設、擁壁設置、地盤改良、既存バックスタンド解体及び改修 等
-----	-------------------------------------

競輪事業施設等整備基金残高

単位：千円

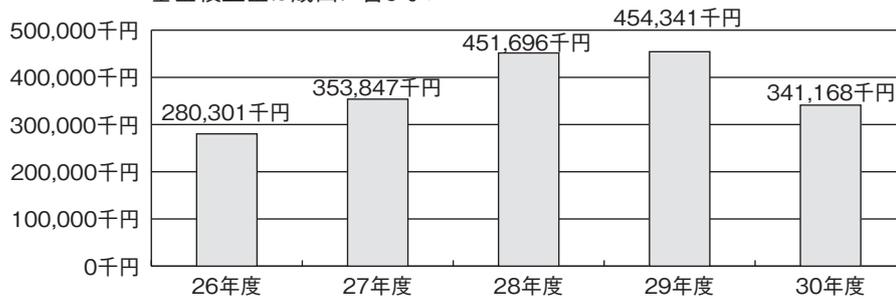
平成30年度当初	積立額	取崩し額	平成30年度末残高
299,854	450,127	646,690	103,291

[指標]

指標名：単年度収支

指標説明：(歳入総額－歳出総額)－前年度実質収支

※利子以外の財政調整基金収入は歳入に含まず、一般会計繰出金及び利子以外の基金積立金は歳出に含まない



国民健康保険事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
国民健康保険事業	33,362,768,690	22,144,978,789	0	141	11,217,789,760

1 国民健康保険給付事業費 21,958,840,533 円 (国保年金課) < 公的医療保険の安定運営・適正な医療給付・医療費助成 >  
[総括]

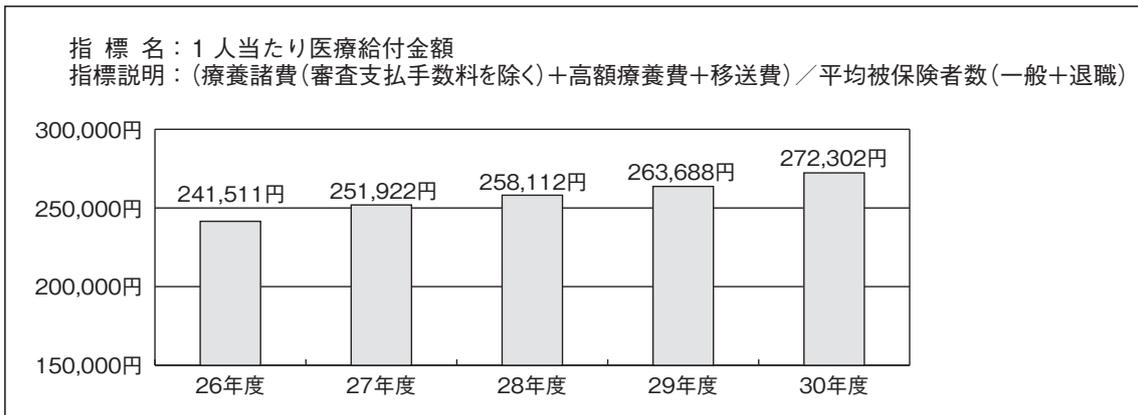
少子化や後期高齢者医療制度への移行等により被保険者数が減少したため、医療給付金額は減少したが、高齢化の進展、医療の高度化等により1人当たり医療給付金額は増加した。今後も医療費の適正化に努め、国、県、国民健康保険団体連合会等関係機関と協力して適切な保険給付事業の推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 保険給付費 21,958,840,533 円

区 分	平成29年度		平成30年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
医 療 給 付	1,361,775件	21,859,198,539円	1,339,024件	21,751,230,965円
出産育児一時金給付	352	147,422,427	299	125,175,716
葬 祭 費 給 付	470	23,500,000	418	20,900,000
審査支払手数料等	—	61,587,084	—	61,533,852
平均被保険者数	82,898人		79,879人	

[指 標]



2 国保税納税事務費 601,327 円 (納税課) < 公的医療保険の安定運営 >

[総括]

納期内納付の徹底と滞納者及び滞納金額の減少を目的として、効果的な啓発事業及び口座振替加入促進、的確迅速な収納整理、法に基づいた厳正な滞納整理に努めた。

[実績及び成果]

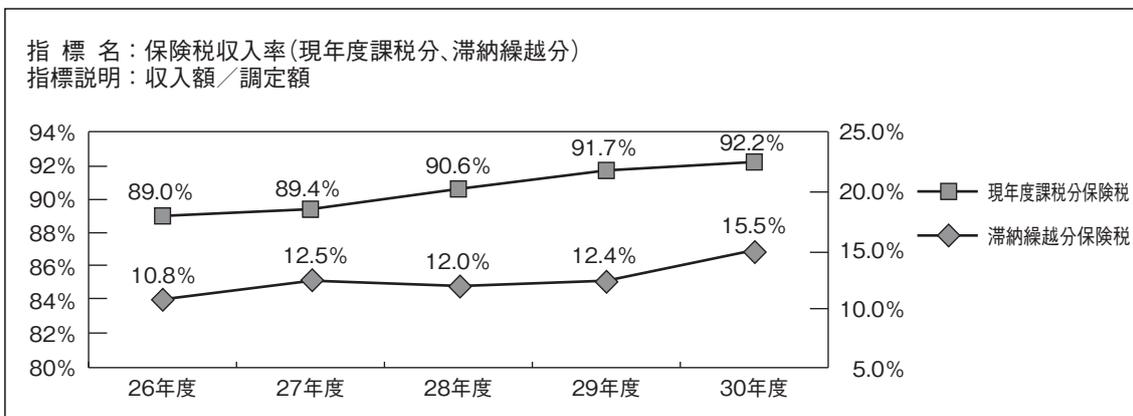
(1) 国保税収納整理事務費 542,389 円

現年度課税分保険税	平成29年度		平成30年度	
	調 定 額	収 入 額	調 定 額	収 入 額
	8,739,342,100円	8,016,214,954円	7,859,964,300円	7,248,482,845円

(2) 国保税滞納整理事務費 58,938 円

滞納繰越分保険税	平成29年度		平成30年度	
	調定額	収入額	調定額	収入額
	4,427,597,430円	547,384,246円	3,974,645,388円	616,445,729円

[指標]



3 特定健康診査等事業費 226,022,113 円 (健康増進課) < 疾病対策の推進 >

[総括]

特定健康診査では、受診率の向上に向け、未受診者に対して保健師による電話勧奨や、はがきによる勧奨を行った。また、がん検診と同日に受診できる集団健診日を設定するなど利便性の向上を図った。特定保健指導では、集団健診時に初回面談を行うなど受講しやすい体制づくりに努めた。今後も引き続き受診者数の増加等に努め、糖尿病等の生活習慣病予防に向けた保健事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 特定健康診査事業費 224,004,365 円

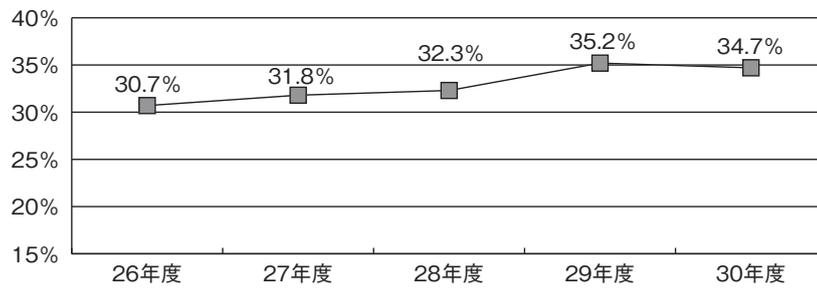
特定健康診査	平成29年度		平成30年度	
	受診券発送者数	受診者数	受診券発送者数	受診者数
	61,752人	21,759人	60,006人	20,796人

(2) 特定保健指導事業費 2,017,748 円

区分		平成29年度	平成30年度
初回面接利用者数	動機付け支援	311人	295人
	積極的支援	55	75

[指 標]

指 標 名：特定健康診査受診率  
指 標 説 明：受診者数／受診券発送者数



総合動植物公園事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
総合動植物公園事業 <のんほいパークの魅力向上>	1,714,385,688	100,349,000	261,000,000	4,437,736	1,348,598,952

1 総合動植物公園管理運営事業費 950,914,380 円 (動植物園)

[総括]

動植物公園の魅力アップと来園者サービス向上のため、キリンのエサやりを間近で見ることができるアフリカ園観覧デッキの整備や、フォトスポット等に活用できる動物オブジェの設置、40人乗りの連結式園内バスを新たに導入した。

季節毎のイベントのうち8月～9月のナイトZOOでは、動物エリアの拡大やサーカスと花火をテーマにした展望塔前プロジェクションマッピングの上映などの内容充実のほか、豊橋駅でのPRフラッグ設置、新聞折込の実施など広告・宣伝を強化したことで、29年度と比べて入園者数が大幅に増加した。今後も効果的なプロモーション活動の展開やリニューアル事業の実施により100万人プロジェクトを積極的に推進していく。

[実績及び成果]

[動植物公園入園状況]

区 分	平成29年度	平成30年度	比 較
開 園 日 数	313日	314日	0.3%
入 園 者 数	延 838,322人	延 858,357人	2.4
動 物 の 展 示	131種	129種	△ 1.5
	787点	789点	0.3
植 物 の 展 示	2,764種	2,715種	△ 1.8
遊 具 設 置 数	14機	14機	0.0
遊 具 利 用 者 数	延 1,124,498人	延 1,079,090人	△ 4.0

[施設整備]

内 容	平成29年度	平成30年度
	園内サイン設置工事 幼児用トイレ・授乳室設置工事	園内サイン設置工事 アフリカ園観覧デッキ整備工事

## (1) イベント企画運営事業費

47,820,778 円

## (ア) イベント開催費

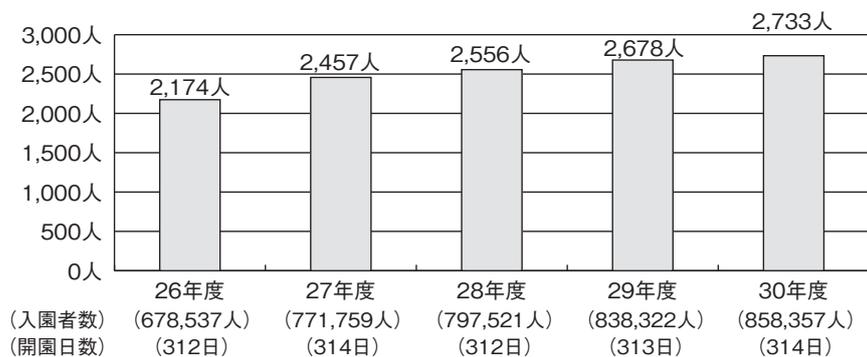
内 容	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 季節のイベント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴールデンウィークイベント(29.4.29～5.7)</li> <li>・ ファン感謝デー (29.7.15～7.16)</li> <li>・ サマーイベント (29.7.14～9.3)</li> <li>・ ナイトZOO (29.8.11～8.20、8.26、8.27、9.2、9.3、 9.9、9.10、9.18)</li> <li>・ 秋のイベント (29.10.28～11.26)</li> <li>・ クリスマス、新春イベント(29.12.5～12.24、30.1.2～1.14)</li> <li>・ 春のイベント (30.3.17～3.31)</li> </ul> </li> <li>○ 企業コラボイベント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アニメとのコラボイベント (29.7.22～9.24、30.3.17～3.31)</li> <li>・ 地元企業とのイベント (29.11.19、30.3.4、3.10)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 季節のイベント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴールデンウィークイベント(30.4.28～5.6)</li> <li>・ ファン感謝デー (30.8.5)</li> <li>・ サマーイベント (30.7.22～8.26)</li> <li>・ ナイトZOO (30.8.11～8.14、8.16～8.19、8.25、8.26、 9.1、9.2、9.8、9.9、9.15～9.17、9.22、9.23)</li> <li>・ 秋のイベント (30.10.6～11.19)</li> <li>・ クリスマス、新春イベント(30.12.8～12.24、31.1.2～1.14)</li> <li>・ 春のイベント (31.3.16～3.31)</li> </ul> </li> <li>○ 企業コラボイベント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アニメとのコラボイベント (30.4.1～5.20、31.1.8～3.3)</li> <li>・ 地元企業とのイベント (30.10.28、11.4、31.3.16、3.23、3.24)</li> </ul> </li> </ul>

(イ) シティプロモーション事業費

	平成29年度	平成30年度
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鉄道を利用した広域に向けたPR               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名古屋市営地下鉄中吊広告 (29.8.9～8.15)</li> <li>地下鉄全車両への中吊ポスター (B3 ワイド版) 掲出</li> </ul> </li> <li>・ JR東海道本線中吊広告 (29.8.7～8.13)</li> <li>東海道本線(米原～熱海)の普通、 快速全車両への中吊ポスター (B3 ワイド版) 掲出</li> <li>・ JR飯田線中吊広告 (29.8.7～8.13)</li> <li>飯田線全車両への中吊ポスター (B3 ワイド版) 掲出</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 若年層を対象としたラジオCM               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ZIP-FMでのラジオCM(20秒)放送 (29.8.2～8.10の間、計14回)</li> </ul> </li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ サービスエリア等でのマイカー利用 者へのPR               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リーフレットスタンド設置(5か所) (29.8.1～8.31)</li> </ul> </li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ セグウェイガイドツアーの拡大 12台→15台 (29.4.1～)</li> <li>○ 中日新聞(東三河版・静岡版・長野 版) PR 広告 (29.3.24)</li> <li>○ 「みかわdeオンパク」パンフレット への広告掲載 (29.10.1～12.24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鉄道を利用した広域に向けたPR               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR東海道本線中吊広告 (30.8.9～8.15)</li> <li>東海道本線(米原～熱海)の普通、 快速全車両への中吊ポスター (B3 ワイド版) 掲出</li> </ul> </li> <li>・ JR飯田線中吊広告 (30.8.9～8.15)</li> <li>飯田線全車両への中吊ポスター (B3 ワイド版) 掲出</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 若年層を対象としたラジオCM               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ZIP-FMでのラジオCM(20秒)放送 (30.8.6～8.10の間、計10回)</li> <li>・ CBC・SBSでのラジオCM(20秒)放送 (30.8.31～9.14の間、計10回)</li> <li>・ 東海ラジオでのラジオCM(20秒)放送 (30.8.8～8.10の間、計3回)</li> </ul> </li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中日新聞(東三河版・静岡版・長野 版) PR 広告 (30.7.28、8.31、31.3.23)</li> <li>○ 「みかわdeオンパク」パンフレット への広告掲載 (30.10.1～12.24)</li> <li>○ 静岡新聞 PR 広告 (30.10.19)</li> <li>○ 新聞折込チラシ(東三河、浜松) (30.8.10)</li> <li>○ 豊橋駅東西自由連絡通路でのPRフ ラッグ設置 (30.7.20～9.23、31.3.20～3.31)</li> </ul>

[指 標]

指 標 名：総合動植物公園1日当たりの入園者数  
 指標説明：入園者数／開園日数



2 総合動植物公園リニューアル事業費 216,831,358 円（動植物園）

[総 括]

園内リニューアルに伴う整備事業を着実に推進しており、平成30年度はゾウの展示に係る施設整備を行うことで、園の魅力向上と動物の展示環境の充実を図った。

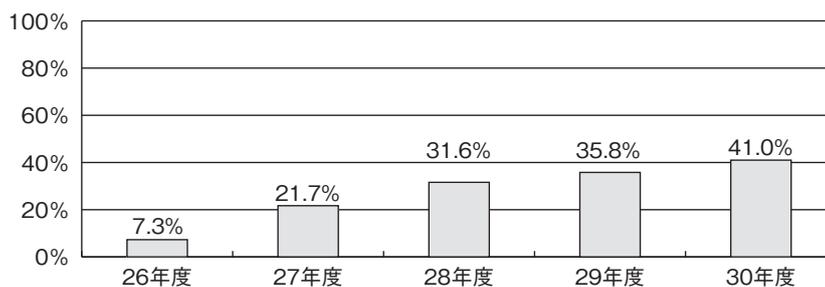
[実績及び成果]

(1) 総合動植物公園リニューアル事業費 216,831,358 円

内 容	平成29年度	平成30年度
	西園園路等整備工事	ゾウ放飼場整備工事 ゾウ展示場ビューイングシェルター整備工事

[指 標]

指 標 名：総合動植物公園リニューアル事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～令和2年度)



## 公共駐車場事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
公共駐車場事業 <快適な交通環境の保全>	199,055,928	0	0	57,729	198,998,199

### 1 公共駐車場管理運営事業費 103,041,528 円 (土木管理課)

[総括]

中心市街地における駐車環境を整えることで、路上駐車解消や歩行者の交通安全確保を図っている。平成30年度は駐車が少ない時間帯の利用の底上げ及び「まちなかのにぎわい創出」のため、一泊料金を見直し、夜間の時間帯にかかる駐車料金に上限を設定したほか、駅前第2公共駐車場入庫路のLED看板、降車ゾーン設置による駅前ロータリーの渋滞緩和対策を行った。また、施設整備として松葉公園地下駐車場において電子マネーに対応した出口精算機に更新し、利便性の向上を図ったほか、駅前第1、第2公共駐車場の長寿命化計画に沿って受変電設備修繕を実施した。今後も安全で快適な駐車場をめざし、質の高いサービスの提供と効率的な管理運営を図っていく。

[実績及び成果]

#### (1) 公共駐車場管理運営事業費 103,041,528 円

区 分	平成29年度	平成30年度
施設管理費	28,701,996円	23,591,888円
指定管理料	66,832,000	66,832,000
施設整備費	12,528,000	12,617,640

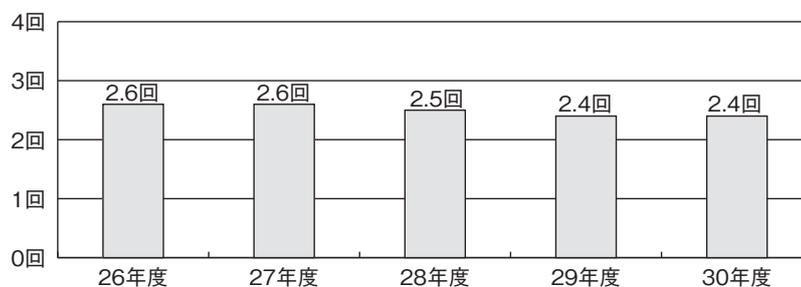
[利用状況]

区 分	平成29年度			平成30年度		
	年間 利用総台数	1日平均 利用台数	1台あたり平均 普通駐車時間	年間 利用総台数	1日平均 利用台数	1台あたり平均 普通駐車時間
駅前第1公共駐車場	152,126台	417台	68分	142,582台	391台	66分
駅前第2公共駐車場	217,207	595	95	211,856	580	92
松葉公園地下駐車場	83,614	229	127	84,550	232	127

※普通駐車は一泊利用（平成30年5月まで）、夜間駐車（平成30年6月から）、打ち切り料金及び定期利用を除く

[指標]

指標名：公共駐車場1日平均回転率  
 指標説明：1日平均利用台数/駐車場収容台数



地域下水道事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
地域下水道事業 < 下水道の整備 >	1,182,866,663	161,610,297	167,600,000	16,191,000	837,465,366

1 企業会計移行事業費 19,997,280 円 (総務課)

[総括]

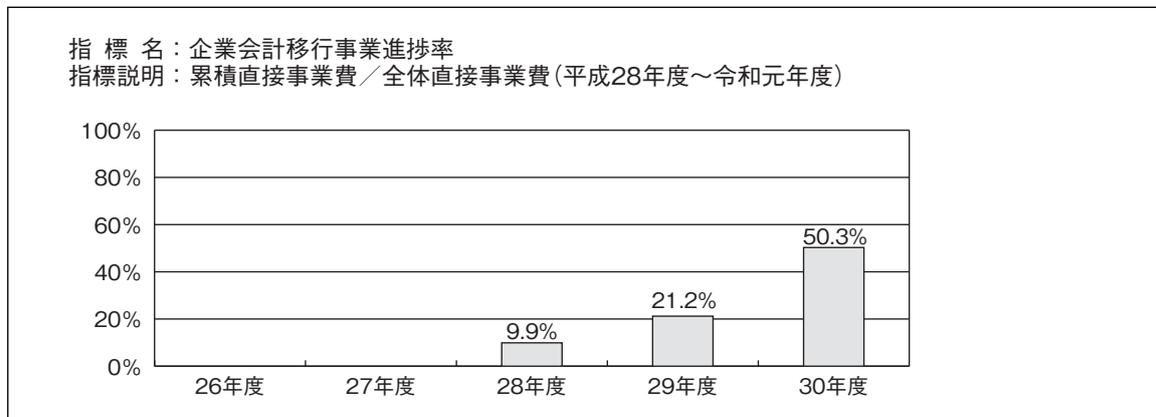
地域下水道事業における令和2年度からの地方公営企業法適用に向け、30年度は固定資産調査・評価を行った。今後も公営企業会計への移行業務を円滑に進めていくよう努める。

[実績及び成果]

(1) 企業会計移行事業費 19,997,280 円

内 容	平成29年度	平成30年度
		固定資産調査・評価

[指標]



2 処理場再編事業費 271,008,210 円 (下水道整備課・下水道施設課)

[総括]

平成30年度について、植田地区は処理場を撤去し、天伯地区は中島処理場への送水管工事を完了した。今後も、処理場の効率的かつ適正な維持管理の実現に向けて計画的に事業を進めていく。

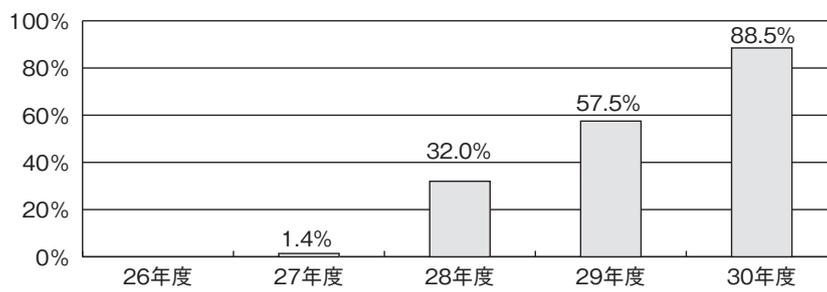
[実績及び成果]

(1) 処理場再編事業費 271,008,210 円

内 容	平成29年度		平成30年度	
	植田地区 調整槽改良	1	か所	植田地区 処理場撤去
天伯地区 管渠実施設計	一式		天伯地区 管渠布設	延長 747m
管渠布設	延長	310m	管渠布設替等	延長 333m
管渠布設替等	延長	1,206m		

[指 標]

指 標 名：処理場再編事業進捗率  
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成27年度～令和2年度)



※植田処理場撤去費用縮減に伴う全体直接事業費見直しのため、27～29年度指標を再計算

## 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
母子父子寡婦福祉資金貸付事業 <ひとり親家庭等の自立支援>	7,003,635	0	0	6,802,800	200,835

### 1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業 7,003,635 円 (こども家庭課)

#### [総括]

母子父子寡婦福祉資金貸付制度は、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、ひとり親家庭等の福祉増進を目的として、「現に20歳未満の児童を扶養している、配偶者のない女子または男子」及び「かつて配偶者のない女子として児童を扶養していたことのある、配偶者のない女子」に対して貸付を行うものであり、貸付金の種類としては修学資金、就学支度資金、修業資金等がある。

今後も、ひとり親家庭等の経済的自立や生活の向上を図るため、貸付制度の積極的な活用を促していく。

#### [実績及び成果]

#### (1) 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 7,003,635 円

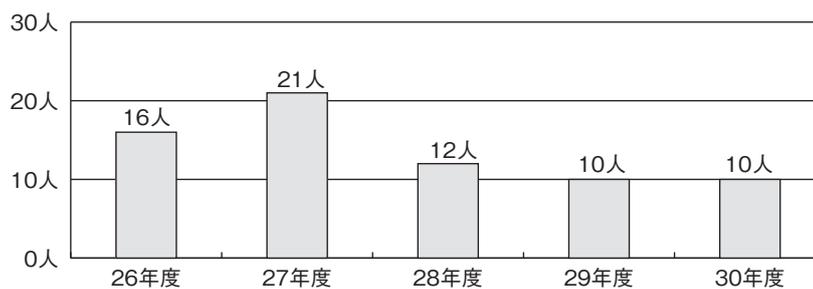
#### [貸付状況]

区 分	平成29年度	平成30年度
母子福祉資金貸付件数	10件	10件
父子福祉資金貸付件数	0	0
寡婦福祉資金貸付件数	0	0
計	10	10
母子福祉資金貸付金額	5,866,800円	6,802,800円
父子福祉資金貸付金額	0	0
寡婦福祉資金貸付金額	0	0
計	5,866,800	6,802,800

#### [指標]

指標名：母子父子寡婦福祉資金貸付事業借入者数

指標説明：〃



## 後期高齢者医療特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
後期高齢者医療 ＜公的医療保険の安定運営・疾病対策の推進＞	7,999,186,771	7,398,000	0	157,858,762	7,833,930,009

### 1 後期高齢者医療事務費 217,469,538 円（国保年金課・健康増進課）

#### [総括]

愛知県後期高齢者医療広域連合とともに、適正な資格管理、保険給付を行った。また、保険料未納者への催告や納付相談など接触の機会を増やし、必要に応じて滞納処分を行うことにより、収納率の維持、向上に努めた。健康診査事業では、がん検診と同日に受診できる集団健診日を設けることにより、受診率の向上を図った。今後も後期高齢者医療制度の安定運営に努めていく。

#### [実績及び成果]

#### (1) 窓口事務費 58,438,689 円

被 保 険 者 数	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	比 較
		46,239人	47,890人

※豊橋市が後期高齢者医療被保険者証の引き渡しをしている数

#### (2) 徴収事務費 10,050,935 円

区 分		平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	比 較
保険料徴収対象 年間実員	特別徴収	34,585人	35,682人	3.2%
	普通徴収	11,654	12,208	4.8
督促状発送件数		4,037件	3,863件	△ 4.3
口座振替利用者数（普通徴収）		7,669人	7,553人	△ 1.5

#### (3) 健康診査事務費 148,979,914 円

区 分	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	比 較
受 診 者 数	11,999人	13,515人	12.6%

#### [指 標]

指 標 名：被保険者 1 人当たりの月受診件数  
 指標説明：月平均受診件数 / 月平均被保険者数

